

令和8年度 総合的な学習の時間

1 総合的な学習の時間の目標

人とのかかわる体験的な活動や問題解決的な学習を通して、自ら学ぶ力や態度を育て、学ぶ喜びを知り、自己の生き方を考えることができる。

【自ら学ぶ力や態度】

⇒「課題をつくり、解決方法を考え、課題解決に取り組み、結果を表現することができる」

- ・ 身の周りの環境や、教科等での学習経験などから興味・関心・問題意識をもつ。
- ・ 興味関心をもったこと、疑問を感じたことなどから課題をつくる。
- ・ 課題を解決するために、自分で見通しや計画を立て、解決方法を考える。
- ・ 軌道修正しながら、課題解決に向かって取り組む。

【学ぶ喜び】⇒「最後までやり遂げた達成感や喜びを味わうことができる」

- ・ 思いや願いをもち、そこから課題をつくる。
- ・ 自分で立てた見通しや計画に沿って実践し、最後までやり遂げる。
- ・ やり遂げたことがらを表現し、自己評価したり、他からの評価を受けたりする。

【自己の生き方】

⇒「よりよい結果を目指して努力することの価値に気付き、実践することができる」

- ・ 人・社会・自然等自分を取り巻くものから学ぶ。
- ・ 自他の活動を評価し合う。
- ・ 自分の生き方や価値観を振り返る。

2 総合的な学習の時間実施の方針

- (1) 学年ごとに目標を設定するとともに、活動を通して、めざす力や態度を育てるようにする。
- (2) 児童の興味関心・主体性を重視しつつ、曖昧な活動に陥らないよう教師が積極的に関与する。
- (3) 他の教科領域とのバランスのとれたゆとりのある計画を立てる。
- (4) 学年ごとに指定されたテーマに基づき、学年ごとに活動計画を立てる。
- (5) 活動の各段階において人とのかかわりを重視した内容を組み立てる。
- (6) スキル活動を総合的な学習の時間内に位置づけ系統的に実施する。
- (7) 児童の活動の過程や変化・成長の様子を適切に評価する。
- (8) 4・5・6年は、授業時数特例校制度を活用して、35時間（こまき「夢☆チャレンジ科」）を上乗せして、年間105時間とする。
- (9) こまき「夢☆チャレンジ科」では、一人一つ探究的な課題に挑戦させることで、①課題解決力、②創造力、③調整力の3つの力の育成を目指す。

3 育てたい力

重点目標	課題設定の能力 (発見する力・ 課題を設定する力)	計画設定の能力 (学習を見通す力)	問題解決の能力 (情報を収集する力・ 情報を整理分析する 力)	問題解決の能力 (まとめる力・表現 する力)	実践化への能力 (生き方を考え実践 する力)
3年生	◎				
4年生	○	◎	◎		
5年生			○	◎	
6年生				○	◎

◎…重点目標の評価 ○…準評価

4 年間活動計画パターン

令和8年度は、下記のような取り組み方を基本とし、学年の内容や行事等を考慮して計画します。

1学期	2学期	3学期
テーマ探究を先に		My探究を後に

5 テーマと各領域の内容

	テーマ探究 50時間程度	学習スキル (情報教育) 10時間程度	共生 (他者とのかかわり) 10時間程度	My探究 こまき「夢チャレンジ」科 35時間
3年生	【地域】 自分たちの住む地域について考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング ・情報モラル ・コンピューターリテラシー (発達段階に応じて学習内容を段階的に指導していきます。)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校との交流活動 ・ペア活動に向けて ・卒業を祝う会に向けて(卒業に向けて) ・宿泊行事に向けて(5・6年) 	個々の課題を設定し、計画を立て、他者と協働しながら、探究活動を行います。
4年生	【環境】 環境について考えよう			
5年生	【福祉】 福祉について考えよう			
6年生	【自己の生き方】 自分の生き方について考えよう			

6 授業時数

学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	
小学校合計	980 (980) 0	1015 (1015) 0	1015 (1015) 0	1015 (1015) 0	
各教科の 授業時数	国語	245 (245) 0	231 (245) -14	164 (175) -11	164 (175) -11
	社会	70 (70) 0	85 (90) -5	94 (100) -6	99 (105) -6
	算数	175 (175) 0	165 (175) -10	164 (175) -11	164 (175) -11
	理科	90 (90) 0	99 (105) -6	98 (105) -7	98 (105) -7
総合的な学習の時間 の授業時数	70 (70) 0	105 (70) +35	105 (70) +35	105 (70) +35	

上段は変更後の授業時数

中段()は標準授業時数

下段は授業時数の増減